



日本バイオメカニクス学会
70周年記念
未来人材育成事業

オンライン研究会

第3回 (全4回)

2026.3.9 (月) 16:00-18:00

オンライン Zoom 開催

(参加申込後にオンライン URL をご案内いたします)

JSB 会員限定

参加費無料

バイオメカニクス研究における方法論に関する議論

コーディネーター 岩崎 領 阪南大学

<< 第3回 趣旨 >>

バイオメカニクス研究において、計測データに対するフィルタ処理や実験条件の統制、測定手法の選択など、研究者の判断に委ねられる工程が数多く存在します。これらの処理は、研究結果の解釈に大きな影響を及ぼす一方で、その妥当性や限界について十分に議論される機会は多くありません。本研究会では、サッカーのキック動作を対象としたインパクトバイオメカニクスにおけるフィルタ処理、超音波測定に関する方法論、フットウェアバイオメカニクスにおける条件統制を題材に、バイオメカニクス研究における方法論について議論をします。適切な処理とは何か？その処理によって得られるデータあるいは失われるデータは何か？について議論し、今後のバイオメカニクス研究における方法論の理解と発展につながる議論の場となることを目指します。

プログラム

発表者

16:00-16:05	あいさつ他	
16:05-16:30	骨格筋・腱組織を対象とした超音波測定に関する方法論の紹介	塩谷彦人 早稲田大学
16:30-16:55	サッカーのキック動作を題材としたインパクトにおけるデータ処理方法	飯竹烈士 福岡大学
16:55-17:20	フットウェアを対象としたバイオメカニクス研究の留意点	岩崎 領 阪南大学
17:20-18:00	ディスカッション	

参加申込

Google フォームよりお申込みください
<https://forms.gle/Y8tqwg1PKHxfoXy87>



お問合せ先

日本バイオメカニクス学会事務局 info-hp@jsbweb.org

お問合せはメールにてお願いいたします

日本バイオメカニクス学会

70周年記念

未来人材育成事業

オンライン研究会

JSB 会員限定

参加費無料

開催スケジュール

全4回

日程

タイトル

コーディネーター

発表者

第1回

2026.
水 2.25
16:00-17:30

見えない世界の探究：
スポーツにおける流体の
可視化技術

田中貴大
立命館大学

鈴木功士 日本大学
中園優作 筑波大学
田中貴大 立命館大学

第2回

2026.
木 3.5
17:00-19:00

実験とシミュレーション
から探るヒトの姿勢制御
機能—加齢・障害による
変化に着目して—

工藤将馬
産業技術
総合研究所

山縣桃子 関西医科大学
工藤将馬 産業技術総合研究所
市村大輔 産業技術総合研究所

第3回

2026.
月 3.9
16:00-18:00

バイオメカニクス研究
における方法論に関する
議論

岩崎 領
阪南大学

塩谷彦人 早稲田大学
飯竹烈士 福岡大学
岩崎 領 阪南大学

第4回

2026.
木 3.26
16:00-18:00

身体運動の生成原理を問う
—ニューロメカニクスの
視点から—

萩生翔大
京都大学

船戸徹郎 電気通信大学
鈴木康之 愛知県立大学
萩生翔大 京都大学

【オンライン研究会企画趣旨】

日本バイオメカニクス学会は、2027年に創立70周年を迎えます。

この間、バイオメカニクス分野における知見は着実に拡大してきました。

その一方で専門分化が進み、バイオメカニクス全体を俯瞰的に捉えることが次第に困難になりつつあります。

俯瞰的な視座は、普遍的な法則や原理の発見に不可欠であり、今後のバイオメカニクス研究の発展においても極めて重要です。

本企画では、会員の皆様が各専門領域を基盤としつつも、領域を横断する視座を獲得することを目的として、オンライン研究会を開催いたします。

なお、本研究会は、通常のシンポジウムをよりアットホームな雰囲気とした場を想定しています。

登壇者と聴講者の隔たりをできるだけ小さくし、参加者同士の対話を通じて、新たな視座が生まれる場となることを目指します。

そのため、質疑応答・意見交換の時間を比較的長めに設定いたします。